

決 算 公 告

(第 21 期)

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

株式会社 ホロニック
兵庫県神戸市東灘区向洋町中6丁目9番地

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	649,386	流動負債	758,158
現金及び預金	505,150	買掛金	79,974
売掛金	78,465	短期借入金	450,000
未収入金	27,115	1年内長期借入金	69,812
未収収益	0	リース債務	6,205
貸倒引当金	-1,265	未払金	110,573
商品	18,667	未払費用	5,737
貯蔵品	2,894	未払法人税等	1,774
前払費用	13,725	未払消費税等	4,640
短期貸付金	3,200	前受金	25,057
立替金	224	前受収益	1,818
預け金	19	預り金	2,546
仮払金	1,186	仮受金	18
固定資産	1,430,858	固定負債	997,139
有形固定資産	1,164,277	長期借入金	993,100
建物	923,743	長期リース債務	2,544
建物附属設備	84,618	預り保証金	1,200
構築物	10,908	繰延税金負債	295
機械装置	214		
車両運搬具	0		
工具器具備品	71,797		
有形リース資産	7,914		
土地	65,080		
建設仮勘定	0		
無形固定資産	9,793		
電話加入権	1,328		
ソフトウェア	5,017		
商標権	147		
借地権	3,300		
投資その他の資産	256,787		
投資有価証券	10,902		
関係会社株式	130,000		
定期預金	9,600		
出資金	20		
長期前払費用	0		
長期未収入金	146		
長期貸付金	0		
保険積立金	69,746		
差入保証金	36,372		
		負債合計	1,755,298
		純資産の部	
		株主資本	324,464
		資本金	50,000
		資本剰余金	180,319
		その他資本剰余金	180,319
		利益剰余金	94,144
		その他利益剰余金	94,144
		繰越利益剰余金	94,144
		評価換算差額等	482
		その他有価証券評価差額金	482
		純資産合計	324,946
資産合計	2,080,244	負債及び純資産合計	2,080,244

個別注記表

1.重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準および評価方法

① 有価証券の評価基準および評価方法

その他有価証券

- ・ 時価のあるもの

事業年度の末日の市場価格などに基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

② たな卸資産の評価基準および評価方法

- ・ 商品、貯蔵品

最終仕入原価法

(貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法を、平成28年4月1日以降取得した建物、構築物、建物附属設備は定額法)を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	3～39年
工具器具及び備品	2～20年

② 無形固定資産(リース資産を除く)

- ・ ソフトウェア 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。
- ・ 商標権 定額法(耐用年数10年)を採用しております。

③ リース資産

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
なお、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引は、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

2.当期純損益金額

当期純利益 42,857千円

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。